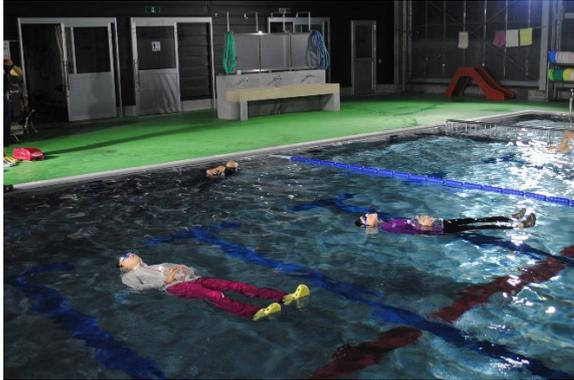


消防団充実強化に係る取組事例

NO.	1-7	分野	3. 教育・訓練の実施 (2) 訓練	作成年月	令和元年8月
地方公共団体名	北海道 北見市		担当課	消防本部 警防課	
連絡先	Tel 0157-25-1518 E-mail keshobo@city.kitami.hokkaido.jp				
タイトル	水難事故対応力向上を目指して～着衣泳講習実施～				
取組の概要	<p>もしもの水難事故に備え、セルフレスキューはもとより、溺れそうになった人を見つけた時の対処法(着衣泳)を消防団定時訓練に合わせて消防職員が講師となり女性消防団員が受講しました。</p> <p>着衣泳講習を女性消防団員が受講することは、北海道はもとより全国的に見ても貴重な取組みとなりました。</p> <p>今後は男女を問わず、未受講の消防団員への指導や、地域防災力向上を目的として、地元小学校などで着衣泳普及活動に関わっていきたいと考えています。</p>				
					
	空のペットボトルを持った着衣泳(補助あり)		空のペットボトルを持った着衣泳		
	(令和元年8月20日 北見地区消防組合留辺 ^{るへしへ} 薬 ^{りく} 消防団女性団員による定時訓練にて)				
その他参考情報					